

ささえ愛

「ささえ愛」は、あなたの地域で活動する福祉委員に関する情報紙です

「福祉委員」は3ステップから始めましょう

新年度前に改めて福祉委員活動の基本ステップを振り返りましょう。

STEP 1



みつける

- ・ 普段と変わった様子の発見 (見守り)
- ・ 日常的な会話や地域行事に参加することでの情報把握 (声かけ)
- ・ 近隣で困っている方の発見

STEP 2



しらせる

- ・ 相談先の情報や福祉に関する情報を伝える
- ・ 地区内の情報を地域関係者 (区長、民生委員・児童委員等) や専門職機関で共有する

STEP 3



つなげる

- ・ 地区ふくしの会 (まちづくり協議会ふくし部会) やふれあいサロン、敬老会等の福祉活動への参加・協力
- ・ 身近な地域でふれあいサロン等を開催し地域の方向士のつながりを広める

地域で見つけた「気がかり」を一人で抱えず、つなげていこう

コロナウイルスと福祉委員活動

① ご自身とご家族の感染予防と健康チェックをしましょう

- ・ 体調不良の際は無理をしないなど、まずは自身の健康管理に気をつけましょう。

② 正しい感染予防の知識を身につけ、守りましょう

- ・ 感染予防に対する正しい方法を理解し、身につけ、活動をしましょう。

③ 「普段からのちょっとした気遣い」など、できる活動から

始めましょう

- ・ 顔見知りの方の様子を気にかける、区長、民生委員・児童委員と情報交換するなど顔の見える関係やつながりをつくることから始めましょう。

④ 人権への配慮をしましょう

- ・ 悪いのは「ひと」ではなく、「ウイルス」なので、地域内でもコロナウイルス感染症にかかった方が誹謗中傷される地域にならないよう、みんなで正しい理解と啓発をしていきましょう。

ある日の様子

一向に収まる気配のないコロナ感染症で普段の行動も制約され、ただでさえ疲弊しているところに3年ぶりのドカ雪である。まだ記憶に残っているはずの雪害対策が今回も遅れ、とんでもない災害に発展してしまった。冬の北陸路は恥ずかしく情けない地域となってしまった。

新型コロナウイルス感染症は地球規模で蔓延して国の対策も厳しくなっている。豪雪についてはあまりの災害規模に市の災害対策マニュアルもほとんど機能せず今回も後手になってしまった。ある意味、自然災害でもあるが今回もプラス人災ともとれるのではないかと思える。高齢者の集まりも1月末までは中止だったが、いつものサロンメンバーが2~3人で声掛けしあい、お互いの確認と助け合っているのを見たときは暖かいものを感じた。「今まで福祉と防災の活動を続けてよかった」と思いながら車の通れない圧雪60センチの区内の道路を民生委員と歩きながら全く寒さなど感じなかった一日であった。

丸岡町 吉田 幸憲

きいてきたぞー

～災害発生後の「ふくしLINE」の重要性～

昨年は新型コロナで始まり、新型コロナで終わった年だった。近年は、「地震、豪雨、大雪」と自然災害が多発しており、ましてや目に見えない災害、新型コロナ影響で大半が行事計画中止になり、ふくし活動もどのように対処したらよいか迷うところであった。見守り活動としては区内の声かけや、助け合い活動が大切になる。いざ、災害発生後には災害マップを活用することで支援が必要な対象者「災害時要援護者や一人暮らしの高齢者、障がい者」の優先順位を考え備えることが大事である。また、『共助』として緊急時や大雪等の災害発生後の緊急支援の情報交換に「ふくしLINE」みたいなSNSの普及が今後、重要になってくるのかもしれない。自分たちや地域住民で解決できない大きな災害発生後の問題に対して、行政や公的機関の『公助』が動き始めるまでに時間がかかるため、その間は「ふくしLINE」による情報交換によって、災害発生後の緊急連絡に敏速に対処することが不可欠だと思う。

春江町 坪内 優三

ここで一言

～新米福祉委員として～

昨年春から福祉委員となり1年が過ぎようとしている。今まではあまり気にとめなかった、区の高齢者や一人暮らしの世帯に気が向くようになったが、新型コロナウイルス感染症のために、活動らしいことは何もできなかった。このような状況でどう活動したらよいか正直分からずにいた。そんな中、福祉委員研修会があり、他の区の福祉委員さんと情報交換をする場があった。皆さんそれぞれ工夫して活動されており、いろいろなアイデアをいただくとともに元気づけられた。その元気を、焦らず気負わず、区の皆さんに伝えていきたいと思う。

坂井町 長谷川 義彦

各支部連絡先

- 本部 TEL: 68-5070
- みくに支部 TEL: 82-1170
- まるおか支部 TEL: 68-5060
- はるえ支部 TEL: 51-4545
- さかい支部 TEL: 67-0699

当情報紙は坂井市社協ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.sakaicityshakyo.jp/>



編集後記

昨年からの“コロナウイルス”による自粛制限の中、年明けの大雪や当市の「クラスター」発生と大変な年明けとなり、福祉委員の皆さんも見守り活動等にご苦労をされたことと思います。

しかし、「ワクチン接種」も始まり、明るいニュースも入ってくるようになりました。これからも「三密」を避け、“コロナ”に負けないで活動していきましょう。

三国町 小林 信義